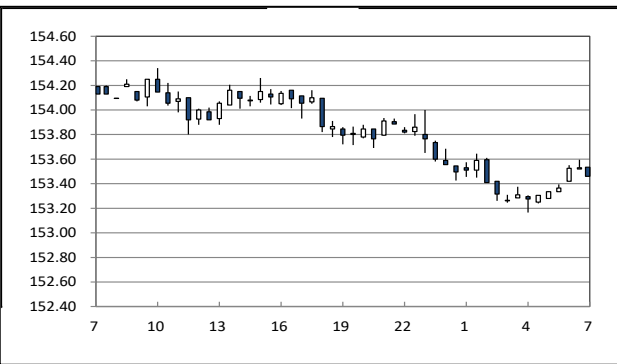


【昨日の市況概要】				公示仲値	154.29
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	154.11	1.0517	162.07	1.2691	0.6377
SYD-NY High	154.34	1.0535	162.47	1.2728	0.6377
SYD-NY Low	153.17	1.0480	160.79	1.2669	0.6332
NY 5:00 PM	153.46	1.0492	161.07	1.2711	0.6337
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	43,449.90	▲ 267.58	日本2年債	0.5900%	0.0100%
NASDAQ	20,109.06	▲ 64.83	日本10年債	1.0800%	0.0200%
S&P	6,050.61	▲ 23.47	米国2年債	4.2447%	▲0.0064%
日経平均	39,364.68	▲ 92.81	米国5年債	4.2580%	0.0000%
TOPIX	2,728.20	▲ 10.13	米国10年債	4.3938%	▲0.0079%
シカゴ日経先物	39,360.00	▲ 385.00	独10年債	2.2315%	▲0.0115%
ロンドンFT	8,195.20	▲ 66.85	英10年債	4.5200%	0.0800%
DAX	20,246.37	▲ 67.44	豪10年債	4.3040%	▲0.0170%
ハンセン指数	19,700.48	▲ 95.01	USDJPY 1M Vol	10.27%	0.34%
上海総合	3,361.49	▲ 24.85	USDJPY 3M Vol	10.33%	0.21%
NY金	2,662.00	▲ 8.00	USDJPY 6M Vol	10.22%	0.20%
WTI	69.65	▲ 0.64	USDJPY 1M 25RR	▲1.45%	Yen Call Over
CRB指数	290.93	▲ 2.29	EURJPY 3M Vol	10.50%	0.23%
ドルインデックス	106.96	0.10	EURJPY 6M Vol	10.48%	0.28%

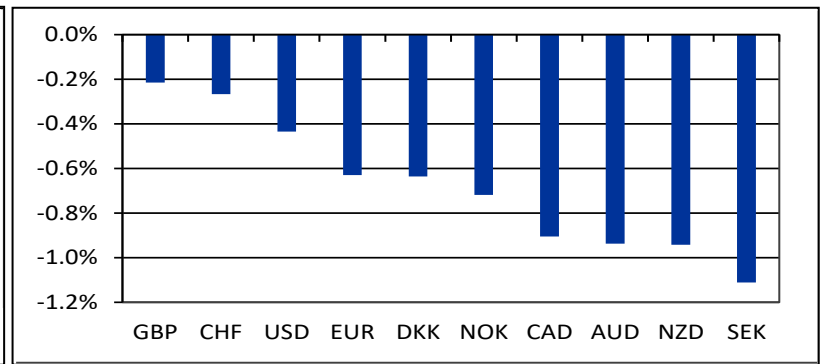
東京	東京時間のドル円は154.11レベルでオープン。朝方から断続的な売りフローが入る中で仲値以降は買い手不在の展開に153.80まで下落。その後は売りフローが一巡したこともあってじりじりと値を戻し154円台を回復。結局154.11レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、154.11レベルでオープン。特段の新規材料がない中、本日はやや上値重く推移し153.83レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2669レベルでオープン。英10月の賃金データが堅調だったことから、来年の英利下げ観測が巻き戻されポンドは買い地合いに。1.2707まで買われ同水準でNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は154円台前半でスタート。日経平均株価の軟調な展開や、今週に開催を控えている日米中銀イベントを意識したポジション調整の円買いが優勢となり、じり安での推移となり、153.83レベルでNYオープン。朝方に発表された米11月小売売上高(前月比)が予想を上回ると、発表後はドル買いが優勢となり、154.00まで買われる。しかし、買いは長続きせず、その後は米金利の低下が重しとなり、153.30付近まで反落。午後は153.17まで続落する場面もあったが、その後は売り一巡となり、徐々に買い戻され、153.46レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.05台前半でスタート。独12月IFO企業景況感指数が予想を下回った事が嫌気され、1.0480まで売られる。しかし、続いて発表された独12月ZEW景気期待指数が予想を上回った事を背景に買い戻され、1.0502レベルでNYオープン。午前中は先述の米金利の低下が支えとなり、ドル売り地合から1.0515まで上値を伸ばす。午後は買い一巡となり、1.0486まで反落し、その後1.0492レベルでクロス。

【昨日の指標等】					
Date	Time	Event		結果	予想
12月17日	08:30	豪	ウェストバック消費者信頼感指数	12月 92.8	—
	16:00	英	週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	10月 5.2%	5.0%
	18:00	独	IFO企業景況感/現況/期待指数	12月 84.7/85.1/84.4	85.5/84/87.5
	19:00	独	ZEW景気期待/調査現状指数	12月 15.7/—93.1	6.9/—92.6
	19:00	欧	ZEW景気期待指数	12月 17	—
	22:30	米	小売売上高速報(前月比)	11月 0.7%	0.6%
	22:30	米	小売売上高(除自動車/前月比)	11月 0.2%	0.4%
	23:15	米	鉱工業生産(前月比)	11月 -0.1%	0.3%
【本日の予定】					
Date	Time	Event		予想	前回
12月18日	08:50	日	貿易収支	11月 -¥687.9b	-¥462.1b
	16:00	英	CPI(前月比/前年比)	11月 0.1%/2.6%	0.6%/2.3%
	16:00	英	CPIコア(前年比)	11月 3.6%	3.3%
	19:00	欧	CPI(前月比/前年比)・確報	11月 -0.3%/2.3%	-0.3%/2.3%
	22:30	米	住宅着工件数	11月 1345k	1311k
	22:30	米	住宅着工件数(前月比)	11月 2.6%	-3.1%
	22:30	米	建設許可件数・速報	11月 1430k	1416k
	22:30	米	住宅建設許可(前月比)・速報	11月 1.0%	-0.4%
12月19日	04:00	米	FOMC政策金利(上限)	18-Dec 4.50%	4.75%
	04:00	米	FOMC政策金利(下限)	18-Dec 4.25%	4.50%
	04:30	米	パウエルFRB議長 講演	—	—

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	153.00-154.00	1.0450-1.0550	160.00-162.00

【マーケット・インプレッション】

昨晚の海外市場におけるドル/円相場は、154円台前半から153円台前半まで水準を切り下げた。欧州時間は、ユーロ/円の下落などを横目に154円台前半から153円台後半へと下落。NY時間には、米11月小売売上高が予想を上回る結果となり一時ドル/円が持ち直す場面も見られたが、コア売上高が予想を下回ったことを受けてドル/円は再び下落した。加えて予想を下回る米11月鉱工業生産の結果も手伝い、終盤には153円台前半まで下値を切り下げた。

本日日中のドル/円相場は153円台を中心に様子見の展開を予想。昨日は154円台で伸び悩んだのち米指標の結果などを受けてドル/円は153円台まで反落して取引を終えたが、今晚に米FOMC、明日に日銀金融政策決定会合の政策発表を控え動きづらい展開となりそう。また、今晚のFOMCでは0.25%の利下げも来年度の利下げペースの鈍化、明日の日銀会合では金利の据え置きが予想されており、イベント通過後もドル買い円売りの大きな流れは継続しそうか。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。